

東久留米稲門会会員	166名
当市在住の校友数	1,000名
うち早大校友入会	274名
入会率	27.40%
都内の平均入会率	24.20%
23区の平均入会率	24.37%
三多摩の平均入会率	23.77%
(平成13年1月末現在)	

東久留米稲門会・会報

社の西北

2001年3月
第7号

発行 東久留米稲門会

事務局 東京都東久留米市
新川町 1-7-8

電話 0424-76-5432
FAX 0424-76-5430



建設工事が完了し、4月の開校を待つばかりとなった早実の新しい
国分寺校舎 (2月9日、当稲門会の 大矢真弘幹事が撮影)

四月 早実・国分寺キャンパスが開校

早実(早稲田実業学校)が多摩にやってきた。それも国分寺という多摩の目抜きへ。来春、初等部も開設され、小中高の一貫システムが始動する。いま荒れすさぶ学校が群居する多摩地区に、創立以来100年の間、「去華就実」の理念と実践を貫いてきた早実の進出が意味するところは大きい。移転・開校直前、早大副総長で早実校長を兼ねる渡邊重範先生に多摩進出の決意をうかがった。聞き手は当稲門会の山岡恭子幹事である。

「キャンパスの移転という大きな事業を目前にして大変お忙しいなか、インタビュアーにに応じていただきありがとうございます。早速ですが、まず早実の歴史といったところからおうかがいしたいと思います。」

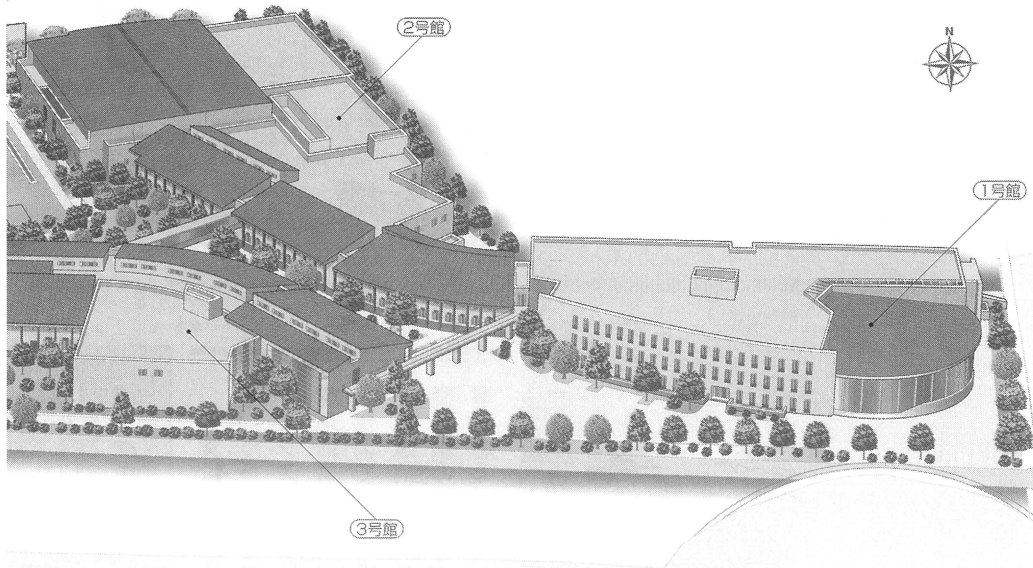
歴史的財産としての 人材をつくる 渡邊校長に新しい抱負を聞く

渡辺校長 早実は1901年、明治34年の創立で、早稲田の学風のもと、当時近代化をいそぐわが国の実情を背景に中堅の実

業人を養成する学校として出発いたしました。建学の初期「去華就実」、華やかなものを去り実に就く、という校是を掲げ、それから100年、あらゆる分野にその精神をいかした人材を輩出してきたわけです。途中、困難な局面と出会うこともあり早稲田大学からいったん離れた時代もありましたが、昭和38年再び早稲田大学の系属校になりました。現在、社会が早実に期待するものがあるか、その核を考えますとき、質実剛健、文武両道を貫き、いま若い世代に失われている「安易を振り捨てる冒険心」「生活の智慧」が実際に身につくような教育を推進していくことだろうと思います。そこで校外活動、サークル活動を非常に重視して生徒のサークル参加率は80%を越えており、スポーツ系、文化系のサークル活動がともに盛んで、一方、学業のほうも充実し、いまでは文武双方を両立させた名門進学校として、他に類例のない存在といわれるほどになっています。

「卒業生の90%以上が早稲田大学に進んでいらっしゃるそうですね。」

渡辺校長 早稲田大学への進学は、系属校になった昭和38年当時、30人ほどでしたが、その後どんどん増えまして、現在では早大各学部からの(次頁へ)



(前頁から) 推薦枠が全部で405名あります。卒業生は例年430名前後ですから、早稲田にない医学部、音楽などの芸術学部などをめざして他の大学へ進む生徒を除けば、ほぼ100%早大進学が可能だといえます。

—2001年春、国分寺の新しいキャンパス移転を終え、来年の2002年から男女共学、初等部がスタートすることになるのでですね。また商業科が廃止されるといことですが…。

渡辺校長 多くの校友から「早実は男子校ではないか。男女共学にして伝統が守れるのか」といったお声もあります。しか



ころです。また初等部、中等部、高等部を通じて男女の比率はだいたい2対1程度を考えております。

次に商業科廃止の件ですが、2002年にこの科の生徒募集を停止します。ただ商業科はこれまで、すこぶる大きな役割を果たしてきました。というのは商業科を出て早稲田大学に入った学生が素晴らしい伸び方をしているのです。商業科を卒業して1割弱は理系の学部に進みますが、商

し早稲田大学には1万人余の女子学生がいます。数字でいえば日本一の女子大学という側面もあるわけで、なにごと共生の現代、女性の力との相互作用による活性化で新しい伝統を創造していきたい、そう考えております。また男子、女子それぞれに多種多彩な人材を集め、そこで生徒たちが切磋琢磨してパランス感覚や創造的発想力を体得してもらいたいと思っております。

初等部は将来、早稲田の核となり、次代の日本を担う若者を育てたい。社会が早稲田にもつイメージがありますが、男女を問わず、質実剛健の児童を育てたい。とりわけ地域と自然のなかの校外活動を重視した独自のカリキュラムを考えています。

1学年は、1クラス36人制で3クラス、108名を募集いたしますが、志望者はかなりの人数になるだろうという予想のもとに、どんな入試を実施するか、いま詰め段階を迎えていると

1学級36人制が3学級 来春、初等部がスタート

学部に入ると早実卒業時に大学2年ぐらいのレベルに達しているものだから余裕もあるのでしょう、大学在学中に公認会計士の国家試験にどんどん合格している。したがって商業科そのものは廃止しますが、その教科は早実の伝統として残し、公認会計士などの試験に挑戦しやすい素地をつくるカリキュラムを組んでゆくことにしています。

—新キャンパスの校舎などにはどんな構造になっているのでしょうか。

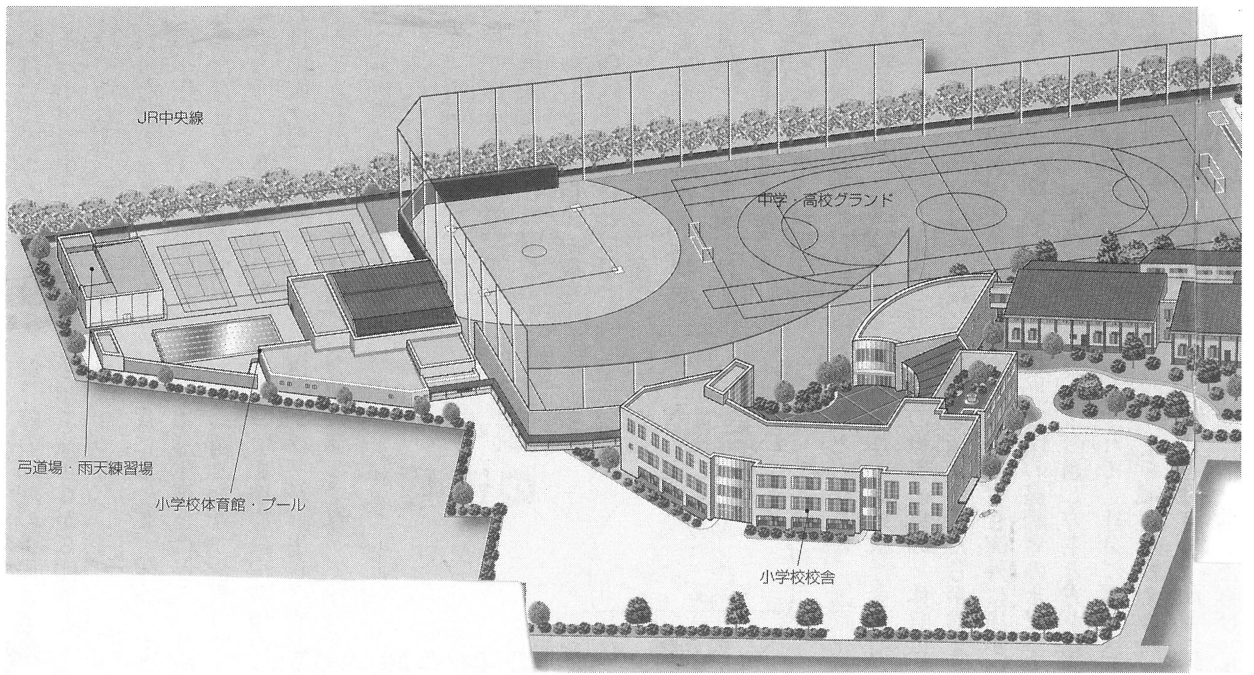
渡辺校長 まず敷地ですが、現在の早実は2600坪、国分寺キャンパスは1万6500坪と広大なものになります。立地上の制約から高層は建てられず、一部3階、あとは全部2階です。校舎の建材などは、大事なお子さんをお預かりする立場から体にやさしいものを使用しました。

また、21世紀の中等教育のモデル校としてつくられたものから国際化、情報化に対応するためコンピュータ150台を稼働させ、生徒はいつでもアクセスできる体制にしたほか、男女共学に対応する設備などの導入にはもちろん十分細心の配慮をいたしました。

また校地選択では二、三候補地がありました。JR国分寺駅から徒歩6分、線路沿いに桜並木がずっと続いて環境()

【早稲田実業高校・国分寺校舎の概要】

所在地 国分寺市本町1丁目2番地
敷地面積 5万4257平方メートル
延床面積 2万4301平方メートル
(うち初等部分は7813平方メートル)



教師は毎朝、生徒をチェック 教育に一定の強制は必要

() としては申し分ないところとして決定いたしました。元新日鉄ラグビー練習場ですが、早実が練馬区関町にもついていたグラウンドと等価交換して取得したものです。

― 特色といえますか、目玉になる施設はございますか。

渡辺校長 一部が3階、大部分2階の校舎全体が、生徒に安定感を与えるという点は大きな特徴といっている点は大いだと思います。またグラウンドは硬式野球の公式試合ができるものになっていますし、陸上は400メートルのトラックを設けました。



屋内体育館が二つ、サークルのための小さな部屋、ゼミナール室を相当数つくり、学校のスクーリングと校外、サークル活動が連動していて、授業が終わると即座にサークル活動に入ることでできます。また食堂は広く空間的な安定感のあるものになりましたし、情報化のためのパソコン室や化学実験室など特殊教室も全部そろえて、どんな場面にも対応できる設備を整備しました。

さらに学校正面に入ると約400人収容のホールがあり、ここで創立100周年記念式典に100周年記念歌を作曲し、披露する予定になっている小室哲哉(音楽プロデューサー)の名をホールの名称にいれることも検討しています。

― そういえば小室さん、そしてあの王貞治さんなど、早実からは有名な随分です。早実か、渡辺校長、そうですね。いまでも王さんを慕って野球をやりたいという早実をめざしてくる生徒が大勢います。王さん

もそうでしたが。荒木大輔も在学中は甲子園出場の常連で若者たちの憧れでした。ほかに若者に人気のあるテリイ伊藤(TVディレクター)などがおりますし、国や地方自治体の中枢で活躍しているものが多数います。例えば東京都の福永副知事のような人です。

― 国分寺を中心としたこの三多摩は教育熱心な土地柄です。早実は、もともと人気のあった学校ですが今後はこれまで以上に期待が広がりますね。

渡辺校長 そう思います。キャンパスの移転というだけで大変、社会的関心を呼びましたが、今回、初等部設置ということが加わり、新聞報道でも盛んに取り上げられました。一部には慶応幼稚舎を上回るような人気を博するのではないかとこの記事もありました。校友その他の方々からは、都内23区はもちろん千葉、山梨からも問い合わせがあり、その件数は非常に多数にのぼっています。

― 早実の校則はなかなか厳しいといわれています。制服などは今後変更はありませんか。

渡辺校長 制服についてはただいま検討中で最終段階に入っていますが、ブレザーを採用してはどうかという声と、従来どおり詰め襟をよしとする声とが相拮抗しています。(次頁へ)

老後の暮しに思いを馳せたのは幾つになってからだろう。

そもそも自分の気持ちの中に「高齢者」という意識が芽生え始めたのはいつ頃だったろう。

もちろん小中学生になった頃ではない。爺ちゃん婆ちゃんは

機嫌が良ければお小使いをくれたし、お手伝いをすればお駄賃をもらえた存在だった。高校・

大学生になって、年寄りから順にあの世に旅立つ。幸せな一生とはそうしたもので、時には戦

争などで順が狂うことがあると深い悲しみに襲われると認識して

いたが、自分の意志で、衆人環視の中で席を譲ったり、手を貸したり出来たのはこの頃だった

だろうか。しかし、自分も歳を取ったら助けて欲しいとは思っても見なかった。

学校を卒業して就職したのが20代。就職先として保険会社も

ON E O Fとして考えたが、あくまでも就職し生活の糧を得ることが主眼で、おのれの老後に

役立つ保険にまで考えは及ばない。

30代になって、職場にも55歳の定年退職者が現れ、老後の生活、

老後の楽しみの話題を耳にするようになった。定年近かの先輩を囲んで話の花が咲いても、

それどころではない。目先の仕事に追われてそんな悠長な時を過している暇はないという

気分だった。

時あたかも所得倍増時代から

高度経済成長の時代へと向かい、社会保障制度の充実期を経て、働き蜂の団塊の世代も老後生活を頭に描きながら仕事を

するようになった。

40代になって、本当に老後も楽しめる生活とはどういうものかが話題となり、余暇の代表の「3ゴ」を中心に、各種の文化運動クラブが誕生し、やがて

社会学級として育って行った。



50代ともなると、国際化の時代となり、海外旅行者が増え、未知の世界の見聞・体験に驚き

喜びを伝える人たちが増えた。つれて高齢者も海外に出かけ、先進諸国の高齢者のホビー、

カンスの過し方生き方を見聞するにつれて、社会に溶け込んだ喜び・生き甲斐を教えられた。

今60代を迎えて、如何にすれば社会に溶け込んだ喜び・生き

甲斐の境地に達するのかを考えさせられている。

改めて、身の回りを見てみたら、幼少から始めた「切手集め」が「切手収集」を経て「郵趣」として発展して続いている趣味

のみとなっている。子供っぽい趣味は止めて、大人の老後を楽しめる趣味に切り替えようかと思

ったこともあったが、唯一継続して続いている切手趣味を捨てることは、何をやっても途中で何か理由をつけて投げ出して

しまう人間となってしまうような気がしたし、他のことを始めても趣味としての知識・技能・人間関係をエンジョイするところ

まで到達することは覚えない。切手収集を郵趣として極めてみる

ことの方が楽しさも多いうろろだと気が付いて継続してきているものだ。

今日、時代の変化は郵趣の世界にも及んでいて、インターネットは全世界から郵趣情報を取り

り出せ、家庭のPCは郵趣のツールとして格好な楽しみを提供してくれている。

折りしも身近の東久留米郵便局では、郵趣とは関係なく、パソコン教室をスタートさせ、インターネットを利用したメール

交換を教えてくれている。我々の間でもパソコンネットが交流する同好の士が増えることを願

っている。(昭32理工)

(前頁から) どちらかという

と早実の伝統を重視するという

ことから華やかな制服より質実剛健の詰め襟派がやや優勢のよう

にみえます。ブレザーはきちんと着ている分にはいいのですが、

だらしない着るとみるに耐えない姿になってしまふという意見があるわけ

です。21世紀になり社会がどう変わるかと早実の魂と志を受け継ぐ制服であつてほしいということから詰

め襟派がいくらか優位にたっているのが現状です。が、いずれにせよ

民主的な手続きを踏んで教職員、生徒、そして父母の皆さん

その他にアンケートをとり、みんなが納得する決定をしたいと思っ

ています。一方の校則ですが、おしゃるとおりなかなか厳しく、生徒

の生活状況を知るために教師は毎朝校門に立って生徒の服装などを

みています。この厳しさは早実に期待を寄せてくださる父母や

校友の方々、さらに社会が早実に抱いているイメージをつぶさない

ことにも通じます。もちろん厳しさのなかに新たな自由を

することもあります。

—新キャンパスでも早実100年の教育方針に基本的な変更は

ない、ということですね。渡辺校長 そうです。たしかに教育には一定の強

制は必要であり、ミニマム・スタンダードとい

いますか、これだけはどうな生徒も身につけなければ大

学へは出さない、その点を徹底させなければ卒業させないとい

う基準があります。したがって、だれでも早稲田へ進学させると

いうことはいたしません。「早実は、さすがだ。こんなすばらしい

人材を、どこに出しても恥ずかしいくない生徒をよこしてく

れた」。そういうられるような、目標に向かつて真つすぐ行動し、

愚直であつてもかまいません、ひたすらな情熱を傾けて社会の一

隅を照らす、とでもいつたらいいでしようか、地道に仕事をし

ていく人材、そういう人材こそ私たちが日本の歴史的財産だと

心得て育ててきましたし、今後とも育てていくつもりです。また

こうした早実の志を貫き、これを次代を担う若者たちに伝えていくのが校友のみならず、対して、また社会に対しても責任を

果たすゆえんだと考えるべきです。—本日は大変貴重なお話を聞

わが早稲田時代



独文演習答案に仏語で

旧4号館の青春群像

橘 正治



もらい下げに行つたのはS君である。Y君はその後軌道修正し、栗田君と下宿を共にしながら、ツヴァイクを卒論にまとめた。私は、舟木教授の指導を受け、戯曲家・ヘッベルの17世紀市民悲劇を研究、卒論にした。

昭 和25年春、文学部4号館（現・法学部）の古色蒼然たる校舎の石段を踏んで教室に入った。文学科独文専修は、女子2名を含めて18名。他に他

受けて、クラスの仲間と親しくなるのに時間はかからなかった。戦後5年、食糧難が続いて、安くて量の多い学生食堂の厄介

の学生は個性派が多かった。中でもソフト帽にジャケット姿で

高下駄をからから鳴らして登校していたI君や野末陳平君（仏

文）の蜜カラ姿が人目に付いた。先生では、独文の浅井真男教授

（カフカの小説「変身」の研究で著名）、露文の横田瑞穂教授

（シヨローホフ「静かなるドン」の翻訳）の

マント姿が目立っていた。7月には外では朝

はレッドパージが起るのだがクラスの仲間

は家庭教師等のバイトをしなが、己が道を

進んでいた。以下はその青春群像である。

旧制広島高校出身で、後に大学院に進み、ただひとり教授で残って

昨年定年退職した栗田



4号館ベランダにて—昭和26年冬（前列左から2人目が橘氏）

光行君は、担当副主任中谷博教授の指導の下で、シュニッツラ1に取り組んでいた。横浜出身のN君は第一理工学部数学科1年修了後編入してきた異色な男で、ドイツ語をよくし、卒論はハイネを採り上げた。彼はゲーテ、ハイネの研究で著名な主任教授舟木重信先生に可愛がられ、独文演習のヴォルハルト先生にもいたく認められた。逗子出身のS君は、家業の影響を受けたのであろうか、4号館地下の時事問題研究会に出入りし経済、金融に興味を示していた。卒論はヘルマン・ヘッセで、私も付き合われて、京都まで資料を求めて出向き纏め上げた。

A君は、ドイツ精密機械輸入商の父を手伝いながら、独協高校からの語学を活かし、ゲーテの「ファースト」を原書でひもといていた。卒論は当時人気のカフカで、大学院まで進むが、結局、家業を継いでいる。Y君は熱血漢で、学生運動に血道をあげ、レッド・パージ反対デモで警察の世話になった。

前 出の蜜カラI君は秋田出身の文学青年。高校時代から同人誌に拠り、小説、詩歌に親しんだ。地元秋田戦国落城秘話にも関心を持ち、卒業後、秋田魁新報を最初に、地元ジャーナリズム、教育分野に進んでいる。現在は秋田文学会会長ともなっている。

そんな彼がある日、例の高下駄にソフト帽、ネクタイになんと絹のストッキングという奇天烈ないでたちで教室に現れたものである。聞けば、千住の怪しげなホテルより直行してきたという。赤練華やかなりし頃の話である。彼はまた、独語専攻のくせに、仏文学に傾倒。ヴォルハルト先生の独文演習試験に仏語で答案を提出した豪傑でもある。とにかく変わり種であった。

この他、同期の仏文に、野坂昭如氏が在席していたが、当時

は知る由もなかった。I君が学会等で上京する時は、

首都圏在住の10人前後が、独文

総会と称して集まり、住時を

想い、青春の佳き日を語り明かすのである。（昭和29年文）

勝村建設株式会社

副社長 市川英雄 (昭和33政経)

弁護士 泉信吾 (昭和40法)

(自宅) 東久留米市滝山四の二の一〇
電話 〇四二四(七五)一四七七

司法書士 竹山信保 (昭和42法)

東久留米市本町三の四の一
シティコア東久留米三〇一
電話 〇四二四(七九)七六三二

株式会社 三州自動車

代表取締役 鈴木徹 (昭和57商)

東久留米市前沢四の四の一五
電話 〇四二四(七三)六一

刺子 瀬戸肉

東久留米市八幡町二の一四の四一
電話 〇四二四(七五)八八七一

小回りの利く スピーディな、街の印刷店

清文堂印刷所

東久留米市滝山五の一の四
電話 〇四二四(七四)一七八七

「ちひろの秋」鑑賞

女性サークルの企画で 杉並・ちひろ美術館訪ねる

ちひろの作品の印税と愛好者の寄付によって彼女の自宅跡に97年建てられたそうです。生前のアトリエが復元されていました。ちひろは、右側に窓がくるように机を置き、その前に簡単な応接セットを並べていました。

女性サークルでは杉並「ちひろ美術館」の作品鑑賞を企画、11月4日一般会員にも呼びかけ、男性2名を含む計9名で出かけました。

西武・上井草駅から徒歩7分。同美術館はちひろの死後、「ぜひ原画がみられる場所を」との声がたくさん寄せられるなかで、

次が絵画の展示室。思ったより小さな部屋でしたが、当日は「ちひろの秋」をテーマに、淡い色調で子供を生き生きと愛らしく描いた作品群が揃えられていました。今回初めて原画をみ

て、ちひろの優れた絵画技術に気づかされました。途中の通路には絵本の挿絵、



途中の通路には絵本の挿絵、

早稲田大学 125周年記念募金

西暦2007年に創立125周年を迎えます。建学の原点に立ち戻り21世紀にふさわしい大学に再生すべく、グローバル・ユニバーシティ構想のもと、新たな早稲田大学の構築に邁進しています。皆様もご承知のとおり現在記念事業募金を展開しています。

募金対象の記念事業として
1、「インテリジェント教育研
究棟の建設」

2、「新学生会館の建設」
3、「大隈講堂の多機能型文化ホールへの再生」
以上3点が主要事業です。

募金目標額は200億円(個人100億円、法人100億円)です。

東久留米稲門会としても、全面的に協力することを平成12年度の第六回総会にて賛成多数で可決しました。

東久留米稲門会の募金への協力の具体的方法として、最低寄付限度を設定し、現行の稲門会の会費年間3千円を8年間に限って、2千円値上げして、年間

5千円とし、値上げ分2千円を募金に充当いたします。

その年度に徴収した募金は、一括して協力された会員の明細を付して大学に振り込みます。これにより各個人宛に礼状、領収書、免税証明書が届きます。

募金の期間の初年度である平成12年度は、稲門会会費は既に入金が終了してしまいました。その為、7月に会員の皆様へ2千円の募金要請の振り込み用紙を発送しました。その結果は1222名の会員のご協力があり、金銭拾四万四千円を大学に募金することが出来ました。会員の皆様

にこの紙面をかりまして感謝を申し上げます。
当稲門会の「2千円の寄付」はあくまでも当会の設定した最低寄付限度であります。会員の皆様は「2千円の寄付」で募金はこれで終わりだと思わないで下さい。
大学当局の募金金額は校友一人に対して「一口1万円。複数口を8年間継続して。」と期待しています。当稲門会とは別に直接大学当局の募金に母校の発展を願ひ、ご協力をお願い致します。

近況・僅況



◆有機減農薬を目指したひば油原料の抗菌液肥が、ようやく農業界で認められるようになりました。世の中、はやくなったとはいえ、かかるものはかかるのです。馬上義弘(昭35商) ◆早実の小学校新設準備のため頑張っています。大矢真弘(昭54文) ◆プールの水中ウォーキングや市民農園での野菜づくりなど、どうにか元気にやっています。神田尚計(昭32政経) ◆早大時代、ハワイアンバンド「ナレオハワイアンズ」所属。もともと二軍生活でしたが、社会人になってから自分のバンドをもちました。森富士雄(昭35商) ◆年に何回か風邪を引きますが年々全快するまで日数が多くなるようになりまし。お陰様でいまは元氣一本間信一(昭24理工) ◆子供が子猫を拾ってきたので飼育のしるしを付けています。すでに一匹飼っているのですが、どなたか貰って下さる方はいませんか。元氣で、人なつこい、憎めないグレー系日本猫で避妊手術済みです。比護喜一郎(昭37商) ◆年前中は、実務書道の稽古、午後は、基会所の毎日。当稲門会の囲碁部会で頑張っています。安藤信雄(昭26文) ◆クリスマススイブに無事、初孫が生まれました。河村洋子(昭41教育) ◆大学というところは、年寄り結構、こき使います。センター入試に駆り出されました。あと3年の奉公です。猪狩誠也(昭32商)

東福俳壇

昨年6回の句会(吟行2回)の成果を紹介します。

太田蔵之助(千雪) 昭23・商
ふらここの揺り足してやる若き母
父のくせ真似て被るや夏帽子

杉本達夫 文学部教授
鉄塔にからすの端座春立つ日
弁慶の六法踏むや雲の峰
右句は上海復旦大学研究員として

橋正治(雅契) 昭29・文
また一つ思い出かさね花の旅
萩さかり魚影走りし湧水池

高橋貞一 昭26・法
赤蜻蛉追いて河原に子等眠る
児等の皆白髪となる焚火かな

安宅武一 昭28・商
鳥翔ちて花の水面に戻りけり
畑大根皆青首を競い合い

大川洋子 昭29・文
ほうどうの湯気立つ里や山眠る
木枯や百目つるしを吹き抜けて

大久保泰司 昭30・法
蓮咲くや旅のはじめの法隆寺
雲流れ川面ゆらしてこぼれ萩

坂本信太郎 名誉教授
街ぬける一筋の路柳絮飛ぶ
秋霖に笠懸の松濡れており

棚野愛子 昭34・文
さくら満ち口紅うすく街を行く
足萎えし母となりけり冬木の芽

小野要 昭55・政経
草芳し歩を止む犬と町を行く

馬場清彦 昭28・法
ピカピカの一年生は街を跳ね
若き日の父のゲンコツ涼み台

比護喜一郎 昭37・商
赤とんぼローカル線の曲る里
暮れ早し稽古着のまま帰る子等

本間信一 昭24・理工
とりあえず去年の蚊遣を煙らして
わが庭の産地直送茄子の汁

俳句部会からお知らせ

今年度より句会を8回、吟行1〜2回、行うことになりました。また、後半の吟行は、9月1日〜3日の「風の盆」(富山県八尾町) 1泊2日を予定しています。

(橋正治)



秩父路の山と湖!光と風に 散策山歩き部会

秋には、10月に奥武蔵自然公園の一角、「名栗湖」一周と「さわらびの湯」を企画した。山の尾根と沢からなる、入り組んだ地形に、湖岸に接して曲がりくねって続く道。青空に白い雲が一つ二つ浮かび、湖面と周辺の山稜の連なりが一望できる素晴らしい眺めだ。約8キロ、3時間の行程に適度の汗をかき、すばらしい散策であった。

山歩きハイキング会は春、秋年2回計画いたします。誰でもが参加できるようにと考えて企画します。案内は会員の皆様全員にお知らせいたします。皆様の参加をお待ちしています。

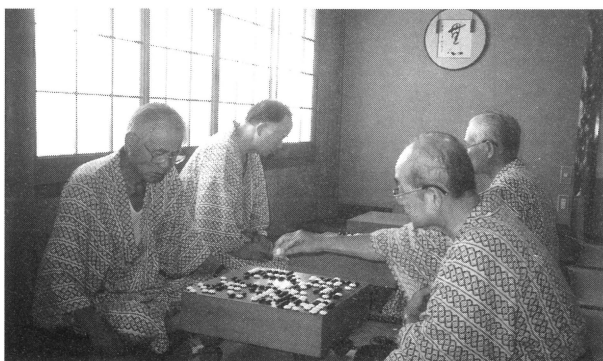
(川上昇一)

近隣稲門会との 交流試合も 囲碁部会

恒例の合宿は、昨年の十月末、箱根湯本の囲碁民宿「高杉」で行った。参加者は8名。温泉につかり、浴衣にくつろいで総当たり戦は午後2時に開始。夕食は特別料理の「生造り」に舌鼓をうち、熱戦は翌朝まで持ち越され、結局、7段の実力を有する初参加の小仁井氏が、その力を存分に発揮し優勝した。

発足以来、近隣の稲門会囲碁部との交流を考えていたが、ようやくやくにして陣容も整ったので、近々東村山の囲碁部との交流試合を行う予定である。

(安藤信雄)



◆30年以上上暮らした東久留米市を離れ、新生活をスタートさせました。朝はとび起きて会社にゆき、残業して、買い物して...と、毎日毎日「生活する」というのは、それ自体大変なことだと実感しております。八木香緒里(平3教育) ◆日本体操協会より功労賞をいただきました。昨年11月仙台市でおこなわれた体操競技全日本選手権大会の試合の合間に選手、役員の前で暗れがましくいただいた賞状、功労章、純銀の銀杯、協会主催の競技会すべてに通用する特別入場証。名誉ですが大変コソバユイ思いもしました。早大代表として、選手に役員にと頑張れたお蔭と感謝しています。もちろん妻と二人で出席、労いを分かち合いました。馬場晴彦(昭28法) ◆昨年9月満62歳になりましたが生涯現役のつもりで頑張っています。最近、労働省外郭の雇用促進事業団から頼まれ講演を10回ほど衛星放送でおこないました。酒井正敬(昭56文) ◆ゼネコンに勤務し、軽井沢に単身赴任しています。高橋浩(昭57理工) ◆長男一家が福岡に転動しています。今年の正月は上京できず、こちらから福岡へいきました。佐藤彰(昭26商) ◆今年京で初めて新年を迎えました。泉淳久(昭60教育) ◆一昨年北海道のピート糖メーカーのトップのバトンを渡されましたが、時あたかも消費経済悪化の最中、レーンはぬかるみ脚の運びはままならず、厳しい日々を送っています。高柳康夫(昭33商)

平成12年度 事業計画(案)

一、更に活発な部会活動を
 ☆既存部会の充実強化
 ☆会員の希望を得て、新部会を発足

☆多くの会員が参加できる
 イベントの企画、実行

二、財政基盤の充実
 ☆新会員の勧誘

☆支出の削減
 ☆収入増につながる新企画の開発と実施

三、大学創立125周年記念
 事業募金への協力

☆スムーズな団体募金の継続

☆未加入校友への働きかけ
 ☆校友が代表者である法人への働きかけ

平成12年度 事業報告

【行事】

▼1・15新年宴会。成美会館。参加61名。▼4・15第6回定時総会。来賓、会員出席者総数78名。講演会は歩行ロボットの生みの親の早稲田大工学部の高西淳夫教授。▼役員会。2、4、6、8、10、12月の年6回開催。▼125周年記念募金委員会。3・19、7・11開催。▼平成12年度大学への当会の募金1222名、金拾四万四千円。

【広報】

▼「東稲通信」年4回のハガキ通信1、4、7、10月発行。▼会報「杜の西北」第6号3月12日発行。▼「会員名簿」7・19発送。12年度会員総数166名。

【サークル活動】

▼女性サークル部会。各月集会。6
 10北山公園花菖蒲鑑賞会。11・4「い

わさきちひろ美術館」鑑賞会を開催。
 ▼ゴルフ部会。3・31第11回コンペ新武蔵丘C.C参加者15名。9・22第12回コンペ新武蔵丘C.C参加者14名。10・29三多摩稲門ゴルフコンペ参加。▼散策山歩き部会。(行事は全会員に通知)6・3飯能七国峠ハイキング会。参加者15名。10・21名栗湖一周とさわらびの湯ハイキング会。参加者18名。▼俳句部会。隔月句会。10・1吟行会。多聞寺、竹林公園と落合川散策。▼書道部会。毎月第2日曜日書道教室。8・27、28信州梅池高原合宿。参加者12名。▼囲碁部会。毎月集会。10・28、29囲碁合宿。箱根湯本・民宿高杉。参加者8名。

【近隣稲門会との交流】

☆1・22三多摩稲門連合会総会。☆5・14保谷稲門会総会。☆6・11田無稲門会総会。☆7・29三多摩稲門連合会会長会

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
総会費	407,534	総会収入	329,000
通信費	188,720	(69名×5,000)	
印刷費	83,590	年会費	498,000
消耗品費	30,251	(166名×3,000)	
会議費	20,650	祝金	45,000
交際費	75,000	校友会補助金	104,000
『杜の西北』印刷費	60,000	校友会収入	10,000
講演録印刷費	129,150	校友会利息	49
講演録印刷費	54,600	講演録売上金	47,500
イベント補助金	55,360	雑収入	87,157
寄付金(大学)	60,315	前期限越金	187,865
雑費	5,865		
雑録	137,536		
合計	1,308,571	合計	1,308,571

別途積立金残高 100,086

から東久留米市東本町の成美教育文化会館1階ギャラリィで。一般市民の来場歓迎。入場無料。講演後は当稲門会の第7回定時総会を開催します。

学への募金が2千円。何卒ご理解のうえ、ご協力くださるようお願いいたします。◆本会にはサークル部会として女性サークル部会、ゴルフ部会、山歩き部会、囲碁部会、俳句部会、書道部会があります。本年度は新たな部会を始めたいと思っています。例えば写真部会などはいかがでしょうか。検討してあります。部会に關して皆様のどのようなご意見でもお寄せください。歓迎いたします。

事務局だより

◆別掲のとおり大学創立125周年記念募金が始まっております。本年度より8年間の会費は5千円となります。内訳は当稲門会の年会費が3千円、大

「杜の西北」第7号
 2001年3月 発行
 発行人 安宅 武一
 編集人 國米家己三
 編集委員 石寺美弥子 三田 征子
 大川 洋子 河村 洋子
 棚野 愛子 比護喜一郎
 菱山 房子 八木香緒里
 山岡 恭子
 武藤 豊
 印刷所 清文堂 74・1787

ポケットパーク

▼「創立の原点 帰郷と大隈公の名を述べ給ふ三十数回」『夕光に包まれる明るき応接室 総長と笑ふも対談のうち』——昨年の総長対談の折、読みました(M・E)▼今年にはヴェルディ没後100年。昨年からは各地で彼の曲が演奏されています。ちなみに、日本ヴェルディ協会というのも発足したそうです(Y・K)▼32年つづいた学習塾を閉じることにしました。思えば長いようで短かった歲月、生徒たちから学ばされたこともあり、感慨心としお(A・T)▼単に「杜の西北」を読む立場から、実際に編集に携わってみると、大変な仕事であることを痛感。前6号まで刊行された編集委員諸兄姉に改めて感謝(K・H)▼昨夏生死をさまよった大病の時、遠くの親戚より近くの他人といいますが、地域の当稲門会の皆さんが力強い支援を下さいました。本当に有り難う、感謝の言葉がみつかりません(菱山)▼先日、キリバス共和国のシト大統領にお会いする機会がありました。南太平洋の小国とはいえ、国家元首と一対一でお話しができて、とてもエキサイティングな経験でした。キリバスは現在、太平洋フォーラムの議長国で、大統領は3度目の来日だそうです。大統領はとても温厚な方で、フレンドリーでした(キヨ)

▼本紙7号から墨痕鮮やかな題字「杜の西北」に変わりました。書道部会の武藤豊会長の筆になるものです。これで立派な会報になったと思います(國)

ホットな現代中国事情

杉本早大教授が講演

4月22日成美会館で

胡風、老舍などの作家をとおりして中国の近代文学に詳しい当稲門会顧問で早大教授の杉本達夫先生が1年間の上海での交換教授生活を終え3月末帰国さ



れます。帰国早々、お疲れのところを特にお願ひして最もホットな現代中国事情について講演していただくことになりました。題して「大学(上海・復旦大学)の窓から」。4月22日(日)午後2時